

◆プロフィール

名前： 進藤アラタ
年齢： アラフォー
出身地： 静岡県
現住所： 横浜在住
職業： 元バーテンダー、元バリスタ、元某メーカーの営業職をしました。



好きな音楽： Underworld、Linkin Park、Fatboy Slim
Mr. Children、L'Arc~en~Ciel、MISIA、宇多田ヒカル

好きな漫画： ジョジョの奇妙な冒険、進撃の巨人、攻殻機動隊、宇宙兄弟、はじめの一歩、ベルセルク、ガンダムも大好き。ワンピース、黒子のバスケ。

好きなファッション： 基本的にさほどこだわりはないですが、ジーンズにブーツがキホン。ブーツはDr. Marthin。ジーンズはDIESELがお気に入り。

トップスはタケオ・キクチやTK、ポールスミスやR new boldを軸にキレイ目を選んでいます。たまにMORGANなんかも採り入れます。

シルエット的にはタイト目なものを選ぶようにしています。お兄系ではないです（笑）

趣味： 料理（イタリアンを勉強中）、英会話（TOEIC730点くらい）、ランニング（東京マラソン、ホノルルマラソンに出場&完走が目標）

海外旅行に行くのも好き。ヨーロッパは殆ど制覇したので、今後はアジアをもうちょっとしっかり旅したい。インドも行きたいなあ。

好きな女性のタイプ： 笑顔の素敵な女性や一緒にいて楽しい女性がタイプです。見た目に関しては、ぜんぜん気にしないわけじゃないけど、そんなに好みうるさくないです。

嫌いな女性のタイプ： タバコを吸う女性は問答無用で却下です。理由はオレがお腹弱いので、近くでタバコ吸われるとハラ壊すからです（苦笑）。

あと、キスをする時におじさんみたいな臭いがするのも嫌。いずれにせよ、どんなに美人でも、たとえ芸能人クラスでもタバコ吸った瞬間に強烈に冷めます。

イライラしている女性も苦手。見た目が美しくても一緒にいて楽しくないので、躊躇なく切り捨てます。昔はそれでも付き合ったりしましたけどね（苦笑）

◆オレの恋愛に関する経歴について

<中学時代>

中学時代のオレはサッカー部に所属するも、さほど運動神経も良くなかったオレはレギュラーにはなれず。

勉強も全然できず。

その上、ルックスが全然良いわけでもない、至って普通のボンクラだったのですが、**なぜか1回目のモテキが到来っ！**

中学3年生の時に当時の1年生女子の間でブレイク発動！

今思えば、俺の友人が凄くサッカーが上手くて、人気があったので、その人気のおこぼれだったんでしょうね^^；

しかあ~~~~しっ！！

女よりも仲間とつるんでる方が楽しかったオレは、**完全にこのモテキをドブに**

捨てる。

何人かの後輩に告られたりもしましたが、全て却下。

<高校時代>

中学卒業前に猛勉強したこともあり、馬鹿だったオレがなんとか中堅レベルの進学校に合格。

無理に進学したのが災いして、**約470人いた学年で450番前後の成績に低迷**する。

自宅が学校から遠いこともあり、運動部には入れなくて、ほぼ帰宅部に近い新聞部に入部。

だが女ばっかの新聞部に入部したことが功を奏し、**2回目のモテキが到来っ！！**

高校2年生の時に3年生の先輩から告られ、同級生にも告られ、下級生にも告られるという**恋愛3階級制覇を成し遂げる**。

・・・が！

当時、ドラクエを始めとしたRPGにどっぷりとはまっていたオレは、あろうことか**女よりもRPGのレベ上げに大量の時間を投入**。

今思えば、完全なる間違っった判断をしていた。

ちなみに・・・

将来、ドラえもんのタイムマシンらしきものが発明されたら、**まっ先にこの頃のオレに説教に行くと固く心に決めている。**

とにかく俺は高校時代の恋愛3階級制覇という偉業には全く価値を感じる事が出来ず、ドラクエのレベル上げと引換にスルーしてしまうという大失態をやらかしたわけです。

<大学時代>

高校時代は正真正銘「落ちこぼれ」だった俺ですが、高校卒業直前に必死のバッチで猛勉強し、3流大学に滑り込む。

まさかの大学ライフを謳歌する権利を手に入れた。

この頃になって、**ようやくオレも女性に対して関心を抱き始める。**

だが時すでに遅し。。

田舎の地元でこそ、運よくモテキを迎えられたオレだが、**都会の女の子にはまあ～～ったく相手にされず。。**

俺の恋愛暗黒時代が幕をあげた。

大して課題も厳しくない学科だったので、遊ぶ時間こそ沢山あったが、仕送りも少なく、することが無い。

一人暮らし ⇒ 金ない ⇒ 女が欲しいけどモテない ⇒ AVにはまる

という**哀しい4連コンボが発動!**

しかしビデオを借りるのにもお金がかかる!
ということで近所の飲食店でアルバイトを始める。

そしてやってきたのは**3回目のモテキ!**

暇だったオレは毎日毎日、来る日も来る日もファミレスのキッチンで働いていました。

そのうち仕事に慣れ、後輩も増えてきたタイミングで同僚の女の子に人気が出始め・

そして何故か女子社員にも少し人気が浸透しだして・

2人同時に告られた・というタイミングで、大学の同じサークルのコにも告られる
という同時多発的な告られに遭遇。

めでたくそのうちの一人と付き合うことが出来て、かくして俺は21歳の夏に、ようやく
童貞も卒業できたというわけだ。

ただ・これまでまともに女の子と付き合いしてきた経験のない俺は、**3ヶ月もしない
ちに見事にフラれてしまい、ロンリーな生活へと戻るわけだが・**

さて・

ここで思い出すのが「人生には3回モテキがある」という都市伝説。

これは真実だと思いますか？

いまやアラフォーとなったオレですが、30代半ばまでは本当に「この都市伝説は完全に真実」だと思っていました。

なぜなら・・・

この大学生時代のアルバイト先でのちょっとしたモテキ（3回目）を最後に、さあ〜っぱりモテなくなってしまったらからです。

ちなみに・・・

大学卒業後〜34歳になるまでの12年間にオレにカノジョが居たのは「たったの一人」で、なおかつ「付き合った期間は半年」でした。

<オレがモテ道を歩み始めたきっかけ>

恋愛適齢期ともいわれる20代〜30代の殆どを「仕事が忙しいから」とか「転勤で引越しが続いたから」という自分を納得させる理由を楯に恋愛から逃げまわっていたオレですが・・・

ついに転機が訪れます。

そのきっかけは、とある男との出会いに始まります。

その男とは、以前からの友達が開催したイベントで知り合ったのですが、家が近所だったという偶然もあり、すぐさま仲良くなったのですが、この男がハンパなかった。

身長はそこそこ高かったものの、顔はゴリ系で、お世辞にもイケメンとはいえない。しかも体型はちょいデブ。

年収は200万円ちょっとという派遣の仕事をしていて、しかもバツイチ。

さらに40代でオレよりも全然年上だったわけです。

正直、お世辞にも「モテる男」には見えなかったのですが、何度も何度も一緒に飲んでいるうちに、コイツがとんでもなくモテ男だということが判明。

恋愛に関しては完全に諦めかけていたオレでしたが、そいつのモテ男っぷりを目の当たりにして「俺もまだまだイケルんじゃないか？」と思うようになり、積極的に出会いの場に足を運んだり、ネット婚活にチャレンジするようになりました。

<ついにオレも再びブレイクか?>

34歳という年齢ながら、恋愛に対して本気で向き合うようになって、ようやく俺にも少しずつ女との出会いが増えてきました。

それまで殆どまともに恋愛経験を積んで来なかった俺は、出会いのチャンスをことごとくドブに捨てるような行為を繰り返すことになるわけですが、それでも諦めずに繰り返し繰り返し恋愛活動を続けているうちに、少しずつ女性を口説くためのコツだったり、ポイントが見えてくるようになりました。

そしてついに35歳の4月に俺はスゲー大好きになった女性をGetして、「**このままコイツと結婚して一な**」とまで思える出会いに恵まれる。

しかし・・・

その人生を共に生きようと思ったカノジョには、半年程度つきあった後に思いっきりフられてしまいました。

正直、かなり凹みましたし、しばらく自暴自棄にもなりましたが、このままダメになってしまっただけは悔しすぎるっ！

絶対に絶対に「惜しい男を逃した」と後悔させてやりたいっ！

その一心で、以前にもまして、俺は出会いの場に繰り出し、デートを重ね、そしてチャンスがあれば貪欲に女を口説き落とし・・・ということを繰り返すようになりました。

こんなことを言うてしまうと、引かれてしまうかもしれませんが、そこをあえて本音で言うならば**「女に復讐してやるっ！」**というつもりで、口説きまくりました。

で、まあどうなったかという・・・

今のオレはアラフォーながら、20代や30代の頃に比べて、圧倒的に出会いの数は増えていて、なおかつ以前に比べて**かなりの確率で口説けるようになりました。**

ただ・・・**自分一人だけモテるようになってても、ちい～っとも面白くありません。**

オレ自身は仲間の協力やアドバイスで、モテ力をパワーアップさせてきました

ので、読者の皆さんに恋愛ノウハウを伝えていくことを通じて、恩返しをしていこうと思っています。

さいごに言わせてください！

年齢なんて関係ないです。

オレは40歳過ぎてもぜんぜんモテてます。

身長が小さいとか、体型が太ってるとか、髪の毛がないとかも、自分を磨き上げることで乗り越えられます。

オレの周りには身長が低くてもめっちゃモテる男います！

太ってるのに、ガンガンにモテる男もいます！

髪の毛なくってもおしゃれで女性から人気のある男もいます！

モテ力は誰でも大きくUPさせることができます！

じゃあ、どうすれば良いのか？

もし興味のある方は、ぜひオレのブログやメルマガをチェックしてもらえればと思います。

オレがこれまでの経験で身につけた恋愛テクや女性の落とし方、アラフォー男のモテカアップの秘訣をガツガツと公開しています。

進藤アラタの無料メールマガジン

アラフォー男の恋愛テク*まだまだモテたいっ！

<http://ara4konkatu.info/cd/dokuzi.html>

進藤アラタ公式ブログ

<http://ara4konkatu.info/wp/>

オレと一緒に女にモテまくって

人生をめいっぱい楽しみましょう！